

報道機関の連絡先:

日本 イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社

山下 絢子、03-5511-7572 または yamashita@ibbotson.co.jp

米国

Sarah Wirth, +1 312 244-7358 or sarah.wirth@morningstar.com

プレスリリース

米モーニングスター社、Portfolio Carbon Risk Score™ (ポートフォリオ・カーボンリスク・スコア) の算出開始、ファンドのカーボンリスクを評価

～カーボン・フットプリントの評価だけでは捉えきれないリスクを含めたカーボンリスクの評価をポートフォリオ・レベルで実施～

2018年5月1日、シカゴおよびロンドン発

独立系大手投資調査会社の米国モーニングスター (Morningstar, Inc.、NASDAQ: MORN)

は、Morningstar® Portfolio Carbon Risk Score™ (ポートフォリオ・カーボンリスク・スコア) の算出を開始することを、英国ロンドンで行われている第12回英国投資カンファレンス年次大会で発表しました。ポートフォリオ・カーボンリスク・スコアは、ポートフォリオがカーボンリスクにどの程度さらされているかを測る尺度で、カーボンリスク・スコアが低く、かつ化石燃料へのエクスポージャーが低いポートフォリオに対しては、Morningstar® Low Carbon Designation™ (低カーボン認定) が付与され、投資家は容易に低カーボンリスクのファンドを見つけることが可能となります。これらのポートフォリオに組み入れられている企業は、炭素排出量が低い企業、またはパリ協定の炭素排出量削減目標に沿い、自らの事業運営において低炭素ソリューションなどを用い、排出量を低下させる取り組みを行っている傾向が見られます。

モーニングスターのリサーチ部門グローバルヘッドのヘイウッド・ケリーは、今回のリリースに際し、次のように述べています。

「気候変動（地球温暖化）というグローバルな課題により、投資家は、高いリターンを求める一方で、環境へプラスの影響を与えなければならない、というバランスをとることが難しい問題に直面しています。今回発表するポートフォリオのカーボンリスク・スコアにより、投資家はカーボンリスクの制約を勘案しつつ、より精緻なポートフォリオ分析を行うことが可能となります。カーボンリスク・スコアと低カーボン認定は、投資家がポートフォリオのカーボンリスクを監視および管理し、さらにはポートフォリオのカーボンリスクを低減させるための、非常に有用なツールとなるでしょう。」

カーボンリスク・スコアはグローバル約 30,000 ファンドに対し付与されます。スコアは「低」から「高」の範囲で付与され、低スコアであるほどポートフォリオがカーボンリスクにさらされている程度が低いことを示します。このカーボンリスク・スコアは、モーニングスターが 40%を出資している独立系 ESG 評価大手の[サステナリティクス社](#)が各企業に対して実施しているカーボンリスク評価に基づきます。また、カーボン・インテンシティ、化石燃料使用割合、グリーンソリューションなど約 70 種類の Morningstar® Portfolio Carbon Metrics™（ポートフォリオ・カーボンリスク指標）も見ることができます。

サステナリティクス社 CEO、マイケル・ジャンツィーは次のように述べています。

「サステナリティクスとモーニングスターは、投資家の意思決定に有用な情報を提供するという共通認識を持って活動しています。今回のカーボンリスクと低カーボン認定はサステナリティクスの個別企業に対するリサーチを活用し、投資家がポートフォリオ・レベルでのカーボンリスクを把握しやすくしたものです。」

モーニングスターでは今回のリリースに先立ち株式ファンドを分析し、先進国株式に投資するファンドの傾向として、カーボンリスク・スコアは、欧州（除く英国）株式ファンドが低い、アジア（除く日本）株式ファンドが高い、米国株式ファンドは中程度という結果を得ました。また、新興国株式ファンドについては、カーボンリスク・スコアが高い傾向となりました。詳細についてはホワイトペーパー“Measuring Transition Risk in Fund Portfolios”に記載しており、[こちら](#)よりダウンロードできます。なお、モーニ

ングスターのサステナビリティ・リサーチ部門ディレクターのジョン・ヘールは次のように述べています。

「投資家がポートフォリオを構築に際し、様々な地域の中で相対的にカーボンリスクを比較するときにカーボンリスク・スコアは有用です。様々なカーボンリスク指標を用いたカーボンリスク・スコアは、全ての投資スタイル、地域のファンドについて、投資家が低カーボンリスクのファンドを選定する際に用いることができます。」

モーニングスターでは、2018年5月1日時点でカーボンリスク・スコアを Morningstar のクラウド・エディションの各種サービスおよびデータフィード・サービスにて提供を行っています。また、2018年内には機関投資家向けソフトウェア Morningstar Direct™ などより多くのサービスで同データの提供を開始する予定です。

モーニングスターでは、2016年に [Morningstar Sustainability Rating™](#) の算出を開始するなどサステナビリティ投資への取り組みを行っています。サステナビリティ投資に関する取り組みは [こちら](#) を、また [ツイッター](#) でも情報発信を行っています。（#MstarESG）

スコア算出メソッドロジ概要

モーニングスターでは、各ファンドにおいて時価総額 67%以上をサステイナリティクス社が個別企業リサーチによりカバーしている場合、四半期ごとに当該ファンドのカーボンリスク・スコアならびに各種指標を計算します。ポートフォリオのカーボンリスク・スコアは、保有銘柄のスコアの時価総額加重平均、かつ 12ヶ月平均で求められ、最もカーボンリスクが低いゼロからの数値で示されます。化石燃料使用割合も同様に、時価総額加重平均かつ 12ヶ月平均で求められます。低カーボン認定は、各ファンドのカーボンリスク・スコアと化石燃料使用割合の両方の指標を用いて求められ、低カーボン認定を得るためには、カーボンリスク・スコアが 10 以下、かつ化石燃料使用割合が 7%未満である必要があります。メソッドロジの詳細は、[こちら](#) よりご覧ください。

About Morningstar, Inc. モーニングスター社について

モーニングスターは独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアの27カ国で拠点を展開しています。同社は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、機関投資家の皆様に対してさまざまなプロダクトやサービスを提供しています。同社が提供している金融商品のデータは株式、投資信託およびその他の投資関連商品や指数を網羅しており、加えてリアルタイム配信する世界各国の市場データとして、外国為替や米国債市場のほか、株式、指数、先物、オプション、コモディティ、貴金属などの系列を有しています。また、投資顧問登録を持つ傘下の子会社を通じて、資産運用ソリューションも提供しており、2018年3月31日現在の助言・運用残高は2,010億ドル以上です。

モーニングスターのマネジャーリサーチ・グループは *Morningstar Research Services LLC* を含む様々な *Morningstar, Inc.* の子会社により構成されています。当リリースは情報提供を目的としたものであり、いかなる証券の売買を推奨するものではありません。

###

©2018 Morningstar, Inc. All Rights Reserved.

MORN-R